

- 問1 山形県は果実の産出額が約六百九十億円にのぼり、農業において重要な地位を占めています。同県において、サクランボやブドウなどの果樹栽培が、内陸の盆地を中心に発展した自然環境の理由として最も適切なものはどれですか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 日本海を流れる暖流の影響で、冬でも雪が降らず年間を通じて温暖であるため。

2. 盆地特有の気候により、夏は高温になりやすく、さらに昼夜の気温差が大きいため。

3. 奥羽山脈から吹き下ろす湿った風が、年間を通じて安定した降水量をもたらすため。

4. 最上川の下流に広がる平野部が、常に冷涼な潮風にさらされているため。
- 問2 東北地方のある地点の気候統計を分析すると、1月の平均気温がマイナス2度前後と非常に低く、8月の気温は24度を超えています。降水量は、冬場（12月～2月）は各月100mm未満と少ないのに対し、夏場（7月～9月）は季節風や梅雨の影響で各月200mmを超える数値を示しています。この統計に該当する都市として最も適切なものはどれですか。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
1. 秋田市

2. 仙台市

3. 酒田市

4. 盛岡市
- 問3 東北地方の太平洋側沖合では、暖流である黒潮と寒流である親潮が出会う「潮目」が形成されます。この潮目が魚の集まる絶好の漁場となる理由について、正しく説明しているものを、次のうちから選びなさい。 (2025年 徳島県公立入試 類似)
1. 暖流と寒流の水圧の差によって強い沈降流が発生し、海底の大きな魚が浮上してくるため。

2. 寒流が運ぶ豊富な栄養分と暖流の温暖な環境により、魚の餌となるプランクトンが大量に発生するため。

3. 寒流に含まれる塩分濃度が暖流によって薄められ、淡水魚と海水魚の両方が繁殖できるようになるため。

4. 暖流と寒流が衝突することで水温が常に一定に保たれ、魚が産卵するための巣を作りやすくなるため。
- 問4 冬の降水量について、日本海側に位置する秋田市が、太平洋側に位置する宮古市よりも顕著に多い理由として最も適切な説明はどれですか。地形と風の影響に着目して選びなさい。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
1. 夏に吹く南東の季節風が奥羽山脈に遮られ、日本海側でフェーン現象が起こるため

2. 湿った北西の季節風が奥羽山脈にぶつかり、日本海側に雪を降らせるため

3. 暖流の対馬海流の影響で上昇気流が発生し、奥羽山脈の西側で雨が降るため

4. 冷涼な北東風であるやませが奥羽山脈を越え、日本海側に水分をもたらすため
- 問5 日本各地で受け継がれてきた伝統行事について、東北地方の秋田県と近畿地方の京都府にそれぞれ伝わる伝統的な祭りの組み合わせとして正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2026年 徳島県公立入試 類似)
1. 秋田県：竿燈まつり  
京都府：ねぶた祭

2. 秋田県：ねぶた祭  
京都府：祇園祭

3. 秋田県：花笠まつり  
京都府：祇園祭

4. 秋田県：竿燈まつり  
京都府：祇園祭
- 問6 東北地方の地形と河川の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 阿武隈川は山形県を源流とし、庄内平野を流れて日本海に注ぐ、日本三大急流の一つである。

2. 北上川は青森県から岩手県を北上し、三陸海岸の複雑な地形を通して太平洋に注ぐ河川である。

3. 最上川は岩手県から秋田県へと流れ、奥羽山脈を横断して日本海に注ぐ東北地方最大の河川である。

4. 北上川は岩手県北部から南下し、仙台平野を経て太平洋に注ぐ、東北地方で最も長い河川である。
- 問7 東北新幹線は、東京都から青森県までを結ぶ路線ですが、その沿線にある都県の中で新幹線の停車駅数が7駅と最も多いのは岩手県です。この岩手県の県庁所在地であり、秋田新幹線との分岐点にもなっている都市を選びなさい。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 仙台市

2. 盛岡市

3. 青森市

4. 福島市
- 問8 北海道、青森県、長野県、静岡県 の4道県の諸指標を比較した際、人口が約132万人で、就業者数における第1次産業の割合が13.2%と高く、漁業生産量が17万トンを超える実績を持つ県はどこですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)
1. 静岡県

2. 北海道

3. 青森県

4. 長野県
- 問9 青森県のねぶた祭、秋田県の竿燈まつり、宮城県の仙台七夕まつりなどの東北地方の夏祭りは、例年8月上旬の同時期に開催されます。こうした各地の祭りを効率よく巡ってもらうために、交通機関や宿泊施設と連携して行われる観光施策の名称として、最もふさわしいものはどれですか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
1. 地産地消の拡大

2. 周遊観光の促進

3. 伝統文化の完全独立開催

4. 農業労働力の確保
- 問10 東北地方には奥羽山脈などの火山帯が広がっており、その地形的特徴を活かした発電が行われています。火山の地下にある蒸気や熱水を利用して電力を生み出す、再生可能エネルギーの一つである発電方式を何といいますか。 (2026年 長野県公立入試 類似)
1. 地熱発電

2. 風力発電

3. 水力発電

4. 太陽光発電
- 問11 秋田県の伝統文化や観光資源に関する記述として、最も適切な内容を選びなさい。 (2016年 三重県公立入試 類似)
1. 竿燈まつりでは、七夕の時期に合わせて豪華な七夕飾りを吊るした竹竿を街中で振り回す。

2. 角館の武家屋敷は、明治時代の文明開化によって急速に整備された洋風の建築物群として知られている。

3. 国の重要無形民俗文化財に指定されている竿燈まつりは、五穀豊穡を願う行事としての側面を持っている。

4. 秋田県内で伝統的に受け継がれてきた武家屋敷の景観は、主に奥州藤原氏の時代に築かれたものである。
- 問12 日本の諸地域に関するある統計において、人口が約228万人で東北地方の経済の拠点となっており、製造品出荷額等が約4兆3853億円、海面漁業漁獲量が約184千tという高い数値を示している県はどこですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
1. 宮城県

2. 青森県

3. 長崎県

4. 熊本県
- 問13 東北地方で生産されている伝統的工芸品と、その主な生産地の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. 青森県の津軽塗

2. 秋田県の天童将棋駒

3. 山形県の南部鉄器

4. 岩手県の樺細工
- 問14 東北地方の盆地において、果樹栽培が盛んに行われている地理的な理由を説明したものとして、正しい内容はどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. 周囲の山々が冷たい季節風を遮るため、冬でも温暖で柑橘類の栽培に適しているため

2. 内陸部で一年中降水量が多く、果樹の成長に必要な水分が常に豊富に供給されるため

3. 火山灰が堆積してできた水持ちの悪い台地が広がっており、それを利用しているため

4. 山に囲まれた地形により形成された、水はけの良い傾斜地が果樹の生育に適しているため